月第4金曜日号でお伝えします

六月十八日、お年寄りや車い 障害者も参加して 人に優しい歩道づくり

参加者の指摘は七十七か所。歩 所や点字ブロックの不備など、 や街路樹で幅が狭くなっている 進めようというものです。 感じることのない歩道づくりを い、歩行者だれもが不自由さを がら不便な点を指摘してもら リー点検を行いました。歩きな 約六キロの区間を歩き、電柱 山王地区で歩道のバリアフ 視覚障害者のかたがたが川

車や自転車を止めないように、 も見られました。 けて車道に降りて通行する場面 うになったり、駐車中の車を避 道にはみ出た看板にぶつかりそ また、看板の置き場所などにも にできるものから改良にとりか かります。 点字ブロックの上に 点検を受けて、市では、すぐ

こ配慮をお願いします。

紹介する見学会を開きました。 秋田観光コンベンション協会が らいいか、とても不思議な感じ. を見学。涙を流したことで知ら 奉仕会、高清水の秋田城跡東門、 史料館、御隅櫓、平野政吉美術 と感想を話していました。 にした参加者は「なんて言った れる聖体奉仕会のマリア像を目 赤れんが郷土館、ねぶり流し館 館、仁別の植物園、添川の聖体 主催したものです。 大型バス二台で出発し、佐竹

熱戦、

消防操法大会

城東分団が六連覇

七月五日、市内の消防団二十

みんなが歩きやすい歩道づくりを進めます

あります。 には再発見することがたくさん 目と心を大きく広げれば、街

標的めがけて放水する出場者

ら七十五人が参加して、乳幼児

七月十日、保育所の保母さん

突然死症候群の知識や小さな子

神戸に届けよう 天使のハーモニー を

の「ハンドベルクワイヤ」のみ なさんが、旭北小学校でハンド 七月一日、聖霊高校吹奏楽部

秋田を知り、 自信を持ってPR



添川の聖体奉仕会マリア庭園で

心やすらぐ天使の音色が響きました

ベルの音楽会を開きました。

CDに録音され、阪神大震災の 器です。この音楽会の様子は、 歌うときなどに使われていた楽 にイギリスで生まれ、賛美歌を の音色に包まれていました。 唱も加わり、会場は終始、天使 演奏には旭北小全校児童の大合 曲を披露。「めだかの学校」の ルで美しいハーモニーを奏で、 おじいさんの古時計」など十 ハンドベルは今から四百年前 音階の違う大小さまざまなべ

を持ってPRできるようにと、

六月二十八日、市内観光施設を

県内外の人たちに秋田市を自信

を訪れる観光客が増えていま

新幹線「こまち」に乗って秋田

す。そこで、市民のみなさんが



被災者が入居している仮設住宅

に贈られました。

人形を使って万

かれました。団員のチームワー 優勝した分団は、九月の全県大 うもの。各消防団は、気合いの までの正確な動作や機敏さを競 クで、ホースをつなぎ放水する 会に秋田市代表で出場します。 よい手際を見せていました。 こもったかけ声とともに小気味 五分団による消防操法大会が開 今大会の成績は次のとおり。 「万一の時にも、これで少しは 自信を持って行動できると思い ます」と話していました。 消防本部では、育児サークル

保母さんの救命講習会 乳幼児の安心アップ!

四ッ小屋分団 二位 = 外旭川分 飯島分団 五位= 浜田分団 央分団(築山) 三位= 牛島分団 東分団(六連覇) 二位=秋田中 [三位 = 上新城分団 小型ポンプ操法の部 優勝= ポンプ車操法の部 優勝=城 四位=

お魚さんたちを楽しませてくれ 沈められます。今度は、海底で ためのもので、 は、秋田港の防波堤を保護する ることでしょう。 来月には海中に



会を開いていますので、ご相談 ください。☎(823)4000 などにも出向いて救急時の講習

絵のプレゼント

学校から十八組七十八人が参加 秋田港で開かれ、市内九つの小 を描くイベント「海の画廊」が めるコンクリートブロックに絵 しました。 七月十一日、まもなく海に沈

戸嶋祥子さんの仲良し三人組。 の渡辺理香さん、工藤佳美さん、 おもしろかった」と、高清水小 いし、時間もなくなるし、仕上 たけど、下書きどおりにいかな は悪戦苦闘。「最初は楽しかっ げるのに苦労しました。でも、 大きなキャンバスに小学生たち コンクリートブロックという このコンクリートブロック

海の底ではどんなふうに見えるんだろう

続き、消防本部の救急救命士を

市立病院の先生による講義に

習会が、市役所で開かれました。 どもの応急手当の仕方を学ぶ講

員が実習。参加した保母さんは 法を、訓練用の人形を使って全 喉に詰まった異物を取り除く方 講師に、乳幼児への人工呼吸や